患者申出療養の試験実施計画の変更について

【申請医療機関】

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院

【患者申出療養の名称】

タゼメトスタット経口投与療法

【適応症】

悪性固形腫瘍(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、生後六月以上三十歳未満の患者に係るものに限る。)

【試験の概要】

EZH2 阻害薬の有効性が期待される、標準治療がないまたは治療抵抗性の小児・AYA 悪性固形腫瘍を対象に、タゼメトスタットの有効性および安全性を評価する。

【実施期間】

2023年3月1日~2028年2月29日予定(追跡期間・解析期間を含む)

【予定症例数】

10 例

【現在の登録状況】

4例(2023年9月1日現在)

【主な変更内容】

- ・ 併用禁止薬の変更(詳細は変更対比表参照)
- · 付表追加

【変更申請する理由】

企業からの指摘により変更

【変更承認状況】

2023 年 6 月 22 日に国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院臨床研究審査委員会において承認済である。